

代表質疑

9月8日の本会議で、各交渉会派(所属議員3人以上の会派)の代表者6人が令和元年度決算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

市民意見を踏まえ 施策の評価・検証を



いのちが大事
野村 羊子 副幹事長



議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発において高層タワーは三鷹に合わないと考える。決定前に市民へ明示し意見を聞くべきだ。

市長 地権者等と利害調整も含めて対応していく必要がある。再開発をしてほしいという願いと財産の運用としての確かというバランスが重要なものと考えている。

議員 この10年間で市内保育園の数は急速に増えた。保育士の処遇を含めた保育の質を確保することが重要と考える。所見を伺う。

市長 保育の質をどう確保していくかを調査・研究している。民間も含めて市全体として子育ての体制ができるような形が望ましいものと考えている。

議員 特別養護老人ホーム

未来を見据え市民の声を 反映した市政運営を



令和山桜会
土屋けんいち 幹事長



議員 市庁舎等の劣化診断の結果、市長は直ちに建て替えが必要とは判断しなかったが、悠長にしてはならない。あと何年ほど建て

から判断していきたい。

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業における都市計画決定に向けた当該年度の進捗状況を伺う。

市長 施工予定者のUR都市機構と連携し、地権者等との合意形成等を行い、都市計画決定に向けた取り組みを進めた。

議員 新型コロナウイルスの拡大防止のため、小・中学校の臨時休校を行ったが、この間の対応の総括について伺う。

教育長 子どもたちの心を学校から離さないことを強く意識して取り組んだが、有効であったものと課題が

財政健全性を維持し持続可能な自治体運営に努めよ



自由民主クラブ
六戸 治重 幹事長



議員 新型コロナウイルス感染症は災害の一つでもあり、新型コロナウイルス感染症対策本部における検討内容と感染拡大に対する危機管理の考え方を伺う。

市長 都の取り組みを基に対応策を検討している。市全体で危機意識を共有して対応していると考えている。

議員 市庁舎・議場棟等建て替えの時期と事業手法の検討の成果等を伺う。

都市再生部長 新都市再生ビジョン(仮称)を策定していく中で判断する。事業手法については事例の収集等をしており、課題等を整理しながら進めていく。

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発における協議会等での議論内容と都市計画決定の時期を伺う。

市長 多くの意見、要望が



現在の三鷹駅南口中央通り

あったものがあつた。今後とも児童・生徒を第一に考えて最善の対応に努めたい。

議員 市は町会・自治会等に対し事務機能の支援をするとのことだが、アンケート結果によると市へ期待することは他に多くある。温度差があるのではないかと。

市長 事務機能支援は、アンケート時には意識がなかったが、行政書士会の申し入れで認識した。より活発な活動が期待できると考えている。

その他の質問 各防災拠点の役割等/買物支援事業/生活困窮者の支援/行政改革の推進についてなど

安全で安心な魅力あるまちづくりを



公明党
寺井 均 幹事長



議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

議員 昨年度は風水害が多い年だった。市長が掲げる「質の高い防災・減災のまちづくり」をどのように考え、対応したか伺う。

市長 市民の命と暮らしを守り、誰もが安全で安心して暮らせるまちの実現を政策の基本とし、台風等に迅速に対応してきた。

議員 風水害への対応と備えが重要である。昨年の台風第19号で見た課題をどう分析し、今後のまちづくりに備えとして、施策に転換していくか伺う。

市長 より一層の共助の仕組みづくりが重要であり、地域の防災活動を支援する新組織の設置等により地域防災力向上を図っていく。

議員 公共施設における防災拠点として必要な役割や空き家活用についてなど

営に取り組んでいきたい。

その他の質問 旧どんぐり山施設の活用/行政のIT化についてなど

市民の命と健康、暮らしを守る 行政運営に努めよ



日本共産党
栗原けんじ 副幹事長



子ども・子育て支援ビジョン及び第2期子ども・子育て支援事業計画

議員 市庁舎・議場棟等の劣化診断の結果を受け、市庁舎等建て替えの財源を緊急性のある学校施設の維持・保全等のために振り分けることについて伺う。

市長 庁舎等建設基金は市庁舎等の建設を推進するため条例で定めたものである。そのため公共施設の改修等に振り向けることはできない。一定の時期に総合的な判断のもと、当該基金の問題に取り組んでいく。

議員 中学生までの義務教育就学児医療費助成制度に係る所得制限撤廃について検討状況を伺う。

子ども政策部長 市民からのニーズは高いものと認識する。財政状況等、大局的な視野で検討している。

議員 児童・生徒一人一人

援事業計画」にしっかりと反映させるべきと考える。所見を伺う。

子ども政策部長 調査結果を踏まえ、取り組むべき施策の方向性を示すとともに、実現するための事業について明確にした。

議員 コミュニティ・スク

ールを基盤とした小・中一貫教育制度を検証し、スクール・コミュニティに発展させるべきではないかと。

教育長 全市民的なコミュニティのつながりを更に強化し、実現していく。

議員 これまでに三鷹駅南口駅前デッキ上への閉鎖型喫煙所の設置は構造上無理だと聞いていたが、市長は30万円かけて調査し、設置不可能との結果を得た。この政策判断について伺う。

市長 設置の難しさの程度を調査する必要があった。

その他の質問 子ども食堂の運営支援/学校における働き方改革についてなど